

2026年5月20日
第180号



国労九州

〒812-0013 福岡市博多
多駅前3丁目9番3号
ニッコーハウジング
1003092-483-1515
発 責 千々岩 隆
編 書 萩原 弘司



九州本部レク開催！



5月17日18日で九州本部のレクレーションを開催しました。今回初めて博多駅筑紫口にある、ヨドバシカメラの屋上で開催となりました。2日間で48名が参加しました。両日も天候に恵まれず、5月というのに真夏のような暑さの中での開催でしたが、各地から集まった組合員は、日頃の仕事のきつさを癒す為、思い思いに焼肉を堪能して交流することで、明日からの運動の糧とすることが出来ました。



5月3日は憲法記念日で、全国の232カ所で憲法集会が開催されました。しかし今、平和憲法は歴史的な岐路に立たされています。高市首相は、時はきたとして憲法改正に躍起になり、4月から憲法審査会を始動させ、①9条に自衛隊の明記②緊急事態条項創設③参議院の合区の解消④教育無償化・充実と4項目が議論されるなど戦争ができる国家作りに前のめりです。確かにロシアのウクライナへの侵略、イスラエルのガザ地区への虐殺、アメリカのベネゼエラの侵攻、イランへの侵攻で世界的に戦争の恐怖が蔓延しています。また中国への敵対心を煽り、これまでの自衛隊の装備では国は守れないとして、敵基地攻撃ができるミサイル配備や空母などを建造して、軍事費を大幅に増やし軍拡に走っています。しかしこれらは憲法では禁じられてきた内容です。日本は、第二次世界大戦での反省から、再び戦争

憲法について考えてみよう！

の惨禍が起きないよう世界に約束し出来上がったのが日本国憲法なのです。特に憲法9条のおかげで、戦後81年日本は一人の戦死者を出さずに、一人も殺すことはありませんでした。国会では憲法改正派が多数を占めているため大変危険な状況ですが、諦めてはいけません。平和憲法を守るために更なる運動を強化していく必要があります。これから、憲法についてシリーズで訴えて行きます。

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたによりそう
がん保険
ミライト

No.1

アフラック
がん保険
契約件数
※他社のがん保険などに比べてアフラックが優位(2024年3月現在)



(募集代理店) (アフラックは代理店制度を採用しています)

アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階
Tel.03-3437-6810

(付帯保険会社)

「生きる」を創る。

Affac

アフラック 法人第二営業部
〒163-0456 東京都新宿区2-1-1 新宿三井ビル2C
Tel.03-6395-9829